

<校務利用> ⑩ ChatGPT4で日誌の【本人の感想】を分析

【④日常使い】

報告書の所見のたたき台を提示するプロンプトを作成

以下の#【休職者本人の感想】を分析したうえで、復帰訓練実施報告書における「勤務に関する校長の意見」「休職者本人の今後の見通し」を総合所見として記述して。

#【休職者本人の感想】

:【出勤前】

...

:【勤務中】

...

:【退勤後】

...

:【今後に向かって】

...

ChatGPT

ChatGPT

休職者本人の感想を分析し、それに基づいて復帰訓練実施報告書の「勤務に関する校長の意見」と「休職者本人の今後の見通し」を総合所見として記述します。

【その他 作成、試行した簡素なプロンプトの一例】

あなたは、人権教育研究会実践交流会分散会の担当校長です。以下の留意事項に従って挨拶を考えてください。

ChatGPT

ChatGPT

もちろん、挨拶の内容を考えるために、留意事項を教えてくださいませんか？これにより、より適切で効果的な挨拶文を作成することができます。

7

You

#留意事項 ・ 討議の柱:よりよい社会や学級を作っていくこととする意識を高める取り組みをどのように進めてきたか。 ・ 例:平和学習の取り組み、学級環境づくり、交流活動の工夫などをとおして

復帰訓練実施報告書：総合所見

校長（所属長）：[校長の名前]

日付：[所見を記入する日付]

Ⅰ. 勤務に関する校長の意見

休職者の復帰訓練における日々の感想から、復職に向けたポジティブな進展が見られます。特に、生徒との関わりや教育に対する意欲が復職の大きな動機となっており、教職員としての基本的な能力は維持されていることが確認できます。しかし、物理的・心理的な疲労感、睡眠リズムの乱れ、一部の職務における不安感などの課題も明らかになりました。これらの課題に対しては、復職後も適切な支援とフォローアップが必要です。総合的に見て、休職者は復職の準備が整っていると判断されますが、復職初期の負担軽減やメンタルサポートの体制を整えることが重要です。

Ⅱ. 休職者本人の今後の見通し

休職者本人は、復帰に向けて明確な意欲を持ち、教職に対する情熱を再燃させています。生徒との再会や教育活動への参加を通じて、自信と職業的満足感を取り戻している様子が伺えます。ただし、身体的疲労や不安などの克服が必要な点も見受けられます。休職者は、復職後の職務に対する不安を抱えつつも、積極的に職務に従事しようとする姿勢を示しています。今後は、自身の限界を理解し、無理をせず徐々に職務に慣れることが重要です。また、日常生活のリズムを整え、身体的、精神的健康を保つことが復職成功の鍵となります。

休職者の感想を踏まえ、復職に向けた具体的なサポート計画の策定や、休職者の身体的・精神的健康に対する配慮が必要です。また、復職後の適応を支援するために、職場環境や職務内容の調整も考慮に入れるべきです。

ChatGPT can make mistakes. Consider checking important information.